

プロトコール名 乳癌 Tri-weekly PTX療法

適応 転移・再発乳癌

投与期間 3週ごとに投与、腫瘍の進行あるいはコントロール不能な副作用の発現まで投与

投与計画	薬剤名	基準量
	パクリタキセル	210 mg/m ²

薬剤名	投与量	Day	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
パクリタキセル	210mg/m ²																							

- ①生食100ml(ラインキープ)
- ②生食50ml+ビスマラー1A(30min)
- ③生食20ml+ファモチジン20mg 1A (iv)
- ④グラニセトロン1B+オルガドロン4A (30min)
- ⑤生食500ml+パクリタキセル 210mg/m² (3hr)
- ⑥生食50ml (5min)

ファモチジンiv				
↓				
生食100ml	ビスマラー 生食50ml	グラニセトロン オルガドロン	パクリタキセル 生食500ml	生食50ml
	30分	30分	3時間	5分

パクリタキセルは0.22ミクロン以下のインラインフィルターを通して投与すること
パクリタキセルはDEHPフリーの点滴セットを使用して投与すること

パクリタキセル製剤は無水エタノールを含むため、アルコール過敏の有無・通院方法を確認

●休薬・減量基準

・次表の基準を満たせば、実施可能

白血球数	3000/mm ³ 以上で実施可能
好中球数	1500/mm ³ 以上で実施可能

※白血球数 1000/mm³未満となったら、次回の投与量を減量すること

減量段階	投与量
通常量	210mg/m ²
1段階減量	180mg/m ²
2段階減量	150mg/m ²

・次表を目安に減量をおこなう

AST・ALT		T-Bil	投与量
10×ULN未満	かつ	1. 26~2×ULN	25%減量
10×ULN未満	かつ	2. 01~5×ULN	50%減量
10×ULN以上	または	5×ULNを超える	中止